

## 蓮田市近隣の医療機関・デイケア

病気の症状の重さによっては、入院可能な病院を選ぶ必要があります。自分が非社会的行動に走りかねないという認識があるなら（強い希死念慮を持ち、自傷・他傷行為に及んでしまう可能性がある場合）、やはり、入院可能な病院に行くべきでしょう。ただ、まだ、自制心が働いているうちは、心療内科やクリニックの受診をお勧めします。最初から病院を受診して、診察のハードルを上げてしまい、悪い病状だと診断される可能性があるからです。病院・クリニックによっては、デイケア・ナイトケアを行っているところもあり、病状の安定につながりやすいことがあります。また、ここに挙げた病院・クリニック以外でもご自身にあったところがあるかもしれませんので、よく探してみてください。

### ○久喜すずのき病院

名称

久喜すずのき病院

所在地

埼玉県久喜市北青柳 1366-1

TEL 番号

0480-23-6540

開設日

1988年12月

開設者

医療法人大壮会 理事長 鈴木 健夫

院長

島崎 正次

病床数

442 床

診療科目

心療内科 精神神経科 精神科

施設基準

精神科救急入院料 1

精神病棟 15 : 1 入院基本料

精神療養病棟入院料

精神科作業療法

重度認知症患者デイケア

通所リハビリテーション（介護保険）

精神科デイケア・ナイトケア

精神科指定病院

精神科応急入院指定病院

埼玉県精神科緊急救急医療事業参加

医療スタッフ

(H28/6/1 現在)

常勤医師(31名) 非常勤医師8名 うち精神保健指定医:11名

看護師(194名)、准看護師(43名) 計237名

看護補助(133名 うち常勤64名)

作業療法士(26名)

ケアマネージャー(6名)

精神保健福祉士(16名)

薬剤師(5名)

臨床心理士(10名)

臨床検査技師(1名)

放射線技師(1名)

管理栄養士(2名)

○埼玉県立精神医療センター

病院概要

埼玉県立精神医療センターの機能

地域の医療機関と役割分担を図り、県立精神病院としての機能を果たします。

短期の治療を目指し、所期治療終了後は紹介医療機関への転医を図ります。

患者の皆様や御家族に対して療養上必要な援助を行い、早期の社会復帰を促進します。

入院診療

第1病棟(急性期病棟)

主に急性期の集中的な治療を要する精神疾患患者を対象に、電気けいれん療法を含めた積極的な治療を行う専門病棟です。結核を合併した患者を治療する専用病室も備えています。

第2病棟(依存症病棟)

アルコール依存症・薬物依存症の治療を行う専門病棟です。依存症治療の動機づけや断酒・断薬を継続するための集団プログラムの実施、自助グループやリハビリテーション施設のプログラムの活用により、回復のための援助を行います。

第5病棟(児童・思春期病棟)

児童・思春期の精神疾患患者の治療を行う専門病棟です。岩槻特別支援学校からの訪問教育があります。医療・教育・保健・福祉などの各機関と連携し、治療の継続を図ります。

第6病棟(救急病棟)

夜間・休日の緊急入院を中心に、埼玉県精神科救急医療体制整備事業を補完する病棟です。早期退院に向けてチーム医療を行い、地域への医療の継続を図ります。

第7病棟(医療観察法病棟)

医療観察法の対象者に入院医療を行う専門病棟です。症状の改善と社会復帰を目指して、多職種チームによる医療を提供します。

※医療観察法・・・心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律

病床数の内訳

第1病棟(急性期病棟) 22室 30床

第2病棟(依存症病棟) 19室 40床

第5病棟(児童・思春期病棟) 30室 30床

第6病棟（救急病棟）50室 50床

第7病棟（医療観察法病棟）33室 33床

外来診療

治療の継続性を確保するため、地域の医療機関や保健所等関係機関と連携して、外来診療を行います。

第1外来 義務教育終了後の患者を対象とします。

第2外来 小・中学生の患者を対象とします。

許可・承認

保健医療機関及び療養取扱機関

指定自立支援医療機関（精神通院医療）

生活保護法指定医療機関

埼玉県精神科救急医療体制整備事業 常時対応施設

臨床研修施設（初期研修）協力病院

（公益社団法人）日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設

（一般社団法人）日本精神科看護協会指定実習施設

医療観察法指定入院医療機関

医療観察法指定通院医療機関

依存症治療拠点機関（アルコール健康障害/薬物依存症/ギャンブル等依存症）

依存症専門医療機関（アルコール健康障害/薬物依存症/ギャンブル等依存症）

職員の紹介

病院長 長尾 真理子

副病院長 成瀬 暢也

副病院長兼看護部長 田村 雅子

○すずのきメンタルケアクリニック

名 称

医療法人社団 ユーアイエメリー会

すずのきメンタルケアクリニック

住 所

〒346-0003

埼玉県久喜市久喜中央 2-7-20

電 話

0480-29-2800

FAX

0480-29-2600

院 長

伊藤 友浩

精神保健指定医

日本精神神経学会専門医・指導医

診療科目

心療内科、精神科、精神神経科

## 運営内容

### 外来診療

精神科デイケア(大規模)

医療スタッフ

医師 : 6名 ※常勤1名・非常勤5名 うち精神保健指定医2名

### ○東武丸山病院

名称

医療法人 慈光会 東武丸山病院

所在地

〒340-0156 埼玉県幸手市南 2-2-13

電話番号

0480-42-0710

FAX 番号

0480-42-7211

診療科目

精神科・神経科・診療内科

許可病床数

231床

外来診療時間

診療時間 9:00～12:00

受付時間(再診) 7:30～12:00

\*初診のみ予約制です。初診をご希望の方はお問い合わせください。

休診日

日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

デイケア

月曜日～金曜日 午前9時00分～午後3時00分(外来通院者対象)

福祉サービス事業

- ・さくら荘 自立訓練(生活訓練)事業・宿泊型自立訓練事業
- ・みなみ 就労継続支援B型

### ○東大宮メンタルクリニック

さいたま市見沼区東大宮 4丁目 18-8 新井ビル 3F

TEL. 048-662-7210

【診療内容ページ】埼玉県さいたま市の心療内科・精神科なら東大宮メンタルクリニック。当院は東京大学医学部附属病院の連携医療機関です。蓮田 見沼 白岡 土呂 伊那 大宮 宮原 川越 上尾 浦和 久喜 岩槻 桶川からの来院もとても便利です。

うつ病・パニック障害・パニック障害・認知症・統合失調症・発達障害・ADHD・自閉症スペクトラム障害(アスペルガー障害)・睡眠障害・不眠症・強迫性障害など様々なこころの問題をひとりひとりの患者さんに合わせて診療しています。

○メンタルクリニック美波

◆名称

メンタルクリニック美波

◆診療科目

心療内科・神経科・精神科

デイケア（※保険医療機関）

◆所在地

〒339-0057

さいたま市岩槻区本町 4-3-2

セントラルヒルズ 1F

◆電話

048-749-8373

◆院長

七条 敏明

◆概要

メンタルクリニック美波は、デイケア・訪問看護も実施する心療内科、神経科、精神科の専門医療機関です。当クリニックでは、うつ病、パニック障害、不安神経症、強迫、躁うつ病、神経症、統合失調症など心の病を各分野の専門性の高いスタッフがサポートいたします。具体的には、医師、精神保健福祉士、保健師、臨床心理士が症状やケースに応じて連携し、皆様の心のケアを目指し万全の体制にてサポートをいたします。また、当クリニックはデイケアセンターもクリニックに併設しておりますので、社会復帰施設という見地も持ち合わせているのが大きな強みです。

関連施設として心理カウンセリングセンターがあり、臨床心理士による心理カウンセリングを行っております。

○医療法人 逍遙会 山口醫院 精神科・心療内科・内科

〒349-0115

埼玉県蓮田市蓮田 2060-1

048-769-8881

診療のご案内

早期に気づく・早期診療・早期治療

こころの病気・からだの病気・悩みごと・いずれも早期に気づく・早期診療・早期治療が重要です。

こころの病気は早期発見が大切です。山口醫院では、精神保健指定医2名（女医1名）でじっくりとカウンセリングいたします。小学生から高齢者まで保険診療内で安心してご相談ください。

医師

院長 山口 修

副院長 山口須美子

当院で診療している主な科目は以下の通りです。

精神科

心療内科

内科

心とからだの不安に、あなたの不安のキーワードは？

うつ病

統合失調症

パニック障害

自律神経失調症

子育ての悩み

更年期障害

マタニティブルー

SAD 社会不安性障害

アダルトチルドレン

アルコール依存症

家庭内暴力

頭痛

自閉症

アスペルガー症候群

学習障害

多動児

ひきこもり

不登校

上がり症

強迫性障害

不眠症

摂食障害

認知症

PTSD

対人関係

受診の拒否

いじめ

また次のような対応もします。

医師がカウンセリングしお話を伺います。

当院では各種検査・健診・予防接種を行っております。

入院の必要がある場合には、適切な病院を紹介致します。

○医療法人 智心会 渡辺メンタルクリニック

心療内科，精神科，神経科

渡辺メンタルクリニックは、子どもの適応障害からお年寄りの認知症相談まで、幅広い層の方々にご利用いただいております。

基本的に私たちは、不安障害、気分障害（うつ病）、統合失調症、人格障害といった疾病を対象にしておりますが、それ以外の疾病に対しても様々な相談と医療を行っております。

また、より適切な治療が必要な場合には、専門医を紹介させていただいております。特に子どもとの関係や問題行動でお悩みの保護者の方には 子ども外来 のご利用をお勧めします。

名称 : 渡辺メンタルクリニック

〒330-0803

住所 : さいたま市大宮区高鼻町 1-31-1

建物 : TOPS 大宮ビルディング 6 階

電話 : 048-647-2372

#### ○ひがメンタルクリニック

院長 比嘉千賀 (ひがちか)

診療科目 精神科・神経科・心療内科

入院設備 なし (入院はできません)

〒330-0803

埼玉県さいたま市大宮区高鼻町 1 - 3 0 5

Tel048-641-2133

Fax048-641-6673

診療対象

さまざまなこころの悩み・こころの病。

対人関係の問題・生きづらさ・自分に関する悩み・家族関係の悩み。

ひきこもりなどに関する、本人・家族の悩み。

職場不適合・育児不安。

心身症・うつ状態。

依存症・摂食障害などの嗜癖問題。

アダルトチルドレン (AC) としての悩み。

こころの問題を持つ方の支援。

家族の立場での悩み。など…

※初診は完全予約制となっております。必ずお電話でご予約下さい。

#### ○心と体のクリニック

院長 : 医学博士 大林 正博

名誉顧問 : 元東京大学医学部心療内科教授 末松 弘行

顧問 : 元自治医大さいたま医療センター心療内科講師

札幌朗愛会病院院長 井出 雅弘

診療案内

名称 心と体のクリニック (こころとからだのクリニック)

診療科目 心療内科・内科

住所 〒330-0846

埼玉県さいたま市大宮区大門町 2-108 永峰ビル 4F

問い合わせ/予約

Tel / Fax : 048-657-2100

(予約制です。新患、再来とも電話での予約をお願いします)

E-mail clinic@kokorotokarada.net

どんな病気も、心と体が互いに影響します。

心の病気も体に影響します…うつ病を例にとりましょう。

これは心の病気とされていますが、食欲不振、便秘、頭痛など、さまざまな体の症状がでます。

体の病気も心に影響します…風邪を例にとりましょう。

これはウイルスが原因の体の病気ですが、やる気が失せ、イライラしやすくなります。

病気だけでなく、毎日の生活でも心と体は互いに影響します。

ですから、心と体の関係にはふだんから気を配りたいものです。

心療内科の病気では、なおさらです。

当クリニックで診ることが多い病気

自律神経失調症、身体表現性障害、身体症状性障害

〔主な症状〕 めまい、肩こり、動悸、頭痛、疲労感など

うつ病, うつ状態

〔主な症状〕 不眠、無気力、意欲減退、食欲不振など

過敏性腸症候群 (IBS 下痢型、交代型、ガス型)

〔主な症状〕 腹痛、下痢、便秘、ガス(おなら)など

パニック障害、空間恐怖

〔主な症状〕 動悸、胸痛、息苦しさなど

摂食障害 (拒食症, 過食症)

〔主な症状〕 低体重、過食、嘔吐など

その他の病気

対人恐怖 (社会不安障害)、適応障害、神経性頻尿(心因性頻尿)、不眠症、頭痛、

線維筋痛症、慢性疼痛多汗症、自臭症 書癭、斜頸、人間関係などのストレス

以下のような精神科の病気は専門外のため扱いません。

統合失調症、躁うつ病、アルコール依存症、てんかんなど

○医療法人社団輔仁会 大宮厚生病院

TEL. 048-683-1861(代表)

〒337-0024 埼玉県さいたま市見沼区片柳1番地

基本理念 Basic philosophy

## 1. 患者様の人権尊重と質の高い医療

患者様の人権を尊重しながら、質の高い精神医療を行う。

## 2. マンパワーの充実



精神科医療は職員のマンパワーの充実がもっとも重要であり、そのためには、職員が職場に満足し職員同士が信頼しあって仕事をするることにより、はじめて、患者様および家族の満足が得られる。

### 3. 地域社会への貢献

地域の医療機関および関連機関との連携を大切にし、地域社会から信頼される病院を目指す。

#### 基本方針 Basic policy

1. 誠意をもって治療に当たります
2. 患者様に寄り添った治療を行います
3. 治療の標準化と個別化をバランスよく行います
4. 安心、安全な治療環境を整備します
5. 治療は共同作業と考えています
6. わかりやすく説明します
7. 地域の精神医療機関と連携し、患者様の社会生活の充実に協力します

#### 本院の特徴 Feature

1. 充実したスタッフ構成
2. ストレスケア病棟
3. 急性期対応の充実
4. 主治医制による治療関係の強化
5. 地域医療での連携

#### 病院概要 Outline of hospital

理事長 渡邊 宏治

院長 将田 耕作

創立 昭和31年4月1日

診療科目 精神科

病床数 281

#### 届出事項

精神病棟入院基本料 15対1

後発医薬品使用体制加算 2

精神科デイケア（大規模）70名

精神科ショートケア（大規模）70名

精神科救急入院料 1

精神科急性期治療病棟入院料 1

精神科急性期医師配置加算

精神科地域移行実施加算

精神入院看護配置加算：有  
精神入院 看護補助加算 1  
医療安全対策加算 2  
精神科作業療法  
療養環境加算  
精神科応急入院施設管理加算  
遠隔画像診断：送信側  
入院時食事療養／生活療養 1  
C T 撮影及びMR I 撮影  
薬剤管理指導料  
精神科救急搬送患者地域連携受入加算  
救急医療管理加算  
検体検査管理加算Ⅱ  
精神科身体合併症管理加算  
検体検査管理加算Ⅰ  
医療保護入院等診療料

診療案内 Medical Information.

本院では多職種によるチーム医療を行っています

多職種（医師、看護師、臨床心理士、精神保健福祉士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士など）により、それぞれの職種が得意とする領域から多面的（全人的）に患者様に接すること、そして得られた情報をチームとして話し合いながら共有し、共通した方針を出して関わることにより、患者様にとって今もっとも必要とする対応がなされます。具体的に記しますと、薬によって病気を治療するだけでなく、心理的なサポートをしたり、生活や就学・就労を積極的に支援したりして、その人その人のニーズにあった包括的な治療・支援体制を提供いたします。相談したいことがあれば主治医だけでなく、看護師、臨床心理士、精神保健福祉士などにお気軽に相談が出来ます。

外来について Outpatient

診療時間・診療科目

「精神科」

平日 午前 9 時 15 分～11 時 30 分  
午後 1 時 00 分～ 3 時 00 分

第 1 ・ 第 3 ・ 第 5 土曜日  
午前 9 時 15 分～12 時 00 分

休診日 日曜・祭日、毎月第二・第四土曜日、開院記念日（4月1日）、年末年始

※予約制となっておりますので「予約診療のお知らせ」をご確認下さい。

※初診の方はまずお電話下さい。

※初診の方は診察の前に精神保健福祉士がお話をうかがった後、医師の診察となりますので、お時間がかかります。

#### 受診前相談援助

ご本人がお越しになれない場合の相談もおこなっています

初診同様、事前にお電話ください。

この場合、保険診療の対象とはなりませんので

相談料として所定の料金をいただきます。

#### 医療相談

外来・入院患者様やご家族の方を対象に、医療費、社会制度の利用方法、退院後の生活について等の相談に応じています。

医療相談室では精神科ソーシャルワーカー（精神保健福祉士）が問題の軽減・解決に向けて患者様やご家族とともに考え、話し合い、お手伝いをさせていただきます。

その他、お困りのことなどがございましたら遠慮なくご相談ください。

#### デイケアセンター Day-care center

##### デイケアセンター

「自立に向けて・・・」

デイケアセンターは、医師・看護師・精神保健福祉士などの多職種スタッフからなる、多目的の外来治療施設です。

第1に入院治療と患者様の地域での生活をつなぐ重要な役割を担っています。退院後の社会復帰の一段階として使う場合が多いですが、自立した生活や生活技能の向上を目的とする場合もあれば、毎日の居場所として使う場合もあり、規則正しい生活や再発防止に効果があります。

第2にグループ活動を通じてお互いの気持ちに触れ合い、充実した対人関係を学んでいく場です。また様々な講師による専門性の高いプログラムもあります。デイケア利用の目的はユーザーである患者様によって様々です。毎日通うことも、プログラムに応じて数日参加することも出来ます。患者様の状態や目的に応じたプログラムを提供したいと考えています。

リワーク（Return to Work:職場復帰）プログラムとは

うつ病やストレス関連疾患などで休職中もしくは離職中の方を対象に、今の職場への復帰や、新たな職場への就労が可能となるよう、復職準備性や適応力を身につけることを目指すプログラムです。

リワーク・プログラムの目的

「生活リズムをつける」「集中力・作業力を回復する」「症状への対処法を学ぶ」「社会的スキルを身につける」などを目的とし、復職や再就職に向けての準備を整えていきます。また、病気の再発や再休職の防止も目的のひとつです。

入院について About hospitalization

入院生活

患者様の人権を尊重し、安心して入院できる体制を整えています

各病棟では、ゆっくりと安心して治療に専念できる環境づくりを心がけると同時に、急性期対応、ストレスケア、社会復帰促進を3つの軸に、A2, A3, A4, A5, B の5つの病棟があり、機能分化を試みています。

精神科の入院生活は、患者様本人もご家族も、不安のない方はいないと思います。当院では初めて入院する方の不安を理解し、担当スタッフが分かりやすく説明することを心がけています。患者様の声に耳を傾けることを基本に、立案した看護計画に基づき看護にあたり、患者様の入院から退院までを一貫して担当する受け持ち看護を行っています。

各病棟とも様々な作業療法プログラムがありますが、各病棟の特徴を活かして、統合失調症の心理教育プログラム、リハビリテーションプログラム、うつの心理療法プログラムなどがあります。

また、身体疾患等の合併症がある患者様については地域の総合病院と連携しており、安心して治療を受けていただくことができます。

社会復帰 Rehabilitation into society

院内でさまざまな委員会を開き、よりよい医療をめざして日々検討を重ねています

「入院医療中心から地域生活中心へ」と精神科医療は大きな変化をしています。「退院」とは入院生活からより自立度の高い「地域生活」へ移行することで、住まいや生活費、話しあえる仲間などの生活の基盤を確保するとともに、病気とうまく付き合いながら、それぞれにあった自立した生活を送ることが社会復帰の第一歩になります。

「社会復帰」は、それぞれに「その人の社会復帰」があります。急性期では自分の病気を理解し、ストレスへの対処方法を身につけ、安心して地域生活を続けられることが大切ですし、病気のために休職や離職を余儀なくされた方が、再び就労が可能になることも「社会復帰」です。

当院では平成15年より社会復帰推進委員会、平成20年より地域移行推進委員会を設立し、長期入院となっている患者様の退院に向け、医師、看護師、精神保健福祉士を中心とした多職種チームで取り組んできました。新病棟体制では、病棟、外来、デイケアの各部分が連携し、それぞれの社会復帰について患者さんとともに考え、回復に向けてどのような支援が必要か積極的に検討していきます。

自立支援病棟では、日常生活に必要な技術を身につけ、生活の基盤やサポートしてくれる支援体制を整えることにより自立した生活を目指します。退院していく場合は、家族との同居、単身生活、グループホームや介護寮など環境は異なりますが、それぞれの患者さんに必要な日常生活技能や対人関係の持ち方を、作業療法やグループ活動、スタッフらとの関わりを通して身につけます。退院後の生活の場にスタッフも同行し、その患者さんに必要な支援体制を具体的に考え、退院後も安心して地域生活が送れるようにしていきます。

## 作業療法 Occupational therapy

### 作業療法プログラムのご紹介

作業療法とは、その名の通り日常生活における様々な作業を通して、皆さんが本来持っている健康的な部分を引き出し、苦手な部分に挑戦して自信をつけることにより、再び健康な社会生活を送ることができるように手助けをするリハビリテーションです。

### 作業療法プログラムの目的と効果

みなさんはこんな悩みがありませんか？

- うまくいかないとすぐに諦めてしまう
- 人前で自分の気持ちを上手に伝えることができない
- 何かやらなければいけないと分かっているけど意欲がわからない
- することがなく、一日をだらだらと過ごしてしまう

一人でこうした問題を解決するのはとても難しいことです。

当院の作業療法では、作業療法士だけではなく看護師とも連携し、様々な創作やスポーツ、音楽などの趣味活動を通して、次のような効果が生まれるようにサポートしていきます

- 作品を作り上げることで集中力を高めたり、達成することで自分に自信がもてるようになる
- 作業をきっかけに人と自然な関わりが持てるようになる
- 遊びの要素を大切に、「楽しい」と感じることから始めることで少しずつ生活にリズムをつけていく

理事長 渡邊宏治

●略歴

- 1989年 慶應義塾大学医学部卒業  
卒業後外科医(小児外科)として勤務
- 2007年 大宮厚生病院勤務
- 2009年 理事長就任

●資格

精神保健指定医 日本精神神経学会専門医・指導医

●所属学会

日本精神神経学会 日本外科学会 日本小児外科学会

●専門分野

精神科 ・ 外科

院長 将田耕作

●略歴

- 1981年 東京医科歯科大学医学部卒業
- 1988年 パリ・サントヌ病院研修(フランス政府給費生)
- 1991年 大宮厚生病院
- 2007年 大宮厚生病院 院長
- 2010年 東京医科歯科大学医学部臨床教授

●資格

精神保健指定医、精神保健判定医(医療観察法)、日本精神神経学会専門医・指導医

●所属学会

日本精神神経学会

●専門分野

統合失調症の地域精神医療

●著書等

「フランス精神分析における境界性の問題」

副院長 小島卓也

●略歴

- 1965年 東京医科歯科大学医学部卒  
東京医科歯科大学神経精神医学教室講師として勤務
- 1992年 日本大学医学部 精神神経科学教室教授
- 2006年 日本大学医学部定年退職

同年 大宮厚生病院副院長就任

日本精神衛生会理事長

日本精神神経学会元理事長 日本統合失調症学会元理事長

●資格

精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、日本睡眠学会認定医

●専門領域

統合失調症 気分障害 神経症 てんかん 睡眠障害

●新聞記事等

平成 27 年 11 月 17 日発行「日刊ゲンダイ」

診療部長 小川優

●略歴

■東京医科歯科大学卒業

■国立精神神経センター武蔵病院、東京都職員共済組合清瀬病院勤務を経て現在に至る

●資格

精神保健指定医 日本精神神経学会専門医

●専門分野

統合失調症の精神病理学

診療副部長 小久保和也

●略歴

■1995 年 京都府立医科大学医学部卒業

東京医科歯科大学医学部附属病院精神科、東京都職員共済組合清瀬病院での臨床研修を経る

■1997 年 6 月より大宮厚生病院勤務

●資格

精神保健指定医 日本精神神経学会専門医・指導医

●所属学会

日本精神神経学会 日本精神病理・精神療法学会

診療副部長 大内力

●略歴

■1996 年 東北大学医学部医学科卒業

東京医科歯科大学医学部附属病院精神科での臨床研修を経る

■1998 年 6 月より大宮厚生病院勤務

●資格

精神保健指定医 日本精神神経学会専門医・指導医

●所属学会

日本精神神経学会

細田益弘

●略歴

- 2006年 金沢大学医学部卒業
- 2006年 東京医科歯科大学附属病院および、ひたちなか総合病院での臨床研修を終了
- 2008年 東京医科歯科大学附属病院精神科
- 2008年 東京都健康長寿医療センター精神科
- 2011年 東京都多摩総合医療センター精神科
- 2014年 4月より大宮厚生病院

●資格

精神保健指定医

●所属学会

日本精神神経学会 日本総合病院精神医学会 日本精神科救急学会

白石夏太郎

●略歴

- 2012年 帝京大学医学部卒業
- 2012年 東大宮総合病院での臨床研修を開始
- 2014年 4月より大宮厚生病院

●資格

精神保健指定医 日本精神神経学会専門医

●所属学会

日本精神神経学会

佐藤聖子

●略歴

- 2010年 埼玉医科大学医学部卒業
- 2010年 埼玉医科大学医療センターでの臨床研修を開始
- 2012年 7月より埼玉医科大学医療センター メンタルクリニック勤務
- 2014年 7月より大宮厚生病院

●資格



## 精神保健指定医

### 柳岡治賢

#### ●略歴

- 2013年 九州大学医学部卒業
- 2013年 福岡市民病院での臨床研修を開始
- 2015年 6月より大宮厚生病院

### 田代将之

#### ●略歴

- 2014年 熊本大学医学部卒業
- 2014年 とちぎメディカルセンター下都賀総合病院での臨床研修を開始
- 2016年 4月より大宮厚生病院

### 高山三音子

#### ●略歴

- 2012年 群馬大学医学部卒業
- 2012年 さいたま赤十字病院での臨床研修を開始
- 2014年 4月より順天堂大学医学部放射線科での研修を開始
- 2016年 4月より大宮厚生病院

### 鈴木健

#### ●略歴

- 2014年 東京医科歯科大学医学部卒業
- 2014年 東京医科歯科大学医学部附属病院 研修医
- 2016年 東京北医療センター総合診療科
- 2016年 11月より大宮厚生病院

### 杉山唯

#### ●略歴

- 2015年 獨協医科大学医学部卒業
- 2015年 獨協医科大学越谷病院での臨床研修を開始
- 2017年 4月より大宮厚生病院

### 浅見浩史

●略歴

- 2014年 新潟大学医学部卒業
- 2016年 深谷赤十字病院での臨床研修修了
- 2016年～2017年 東京医科歯科大学消化器内科入局・退局
- 2016年～2017年 柏市立柏病院入職・退職
- 2017年 9月より大宮厚生病院

福士幸之助

●略歴

- 2016年 弘前大学医学部卒業
- 2016年 4月より十和田市立病院 研修開始
- 2018年 3月十和田市立病院退職
- 2018年 4月より大宮厚生病院

●所属学会

日本精神神経学会

雨宮史恵

●略歴

- 2016年 山梨大学医学部卒業
- 2016年 4月より山梨大学医学部附属病院 研修開始
- 2018年 3月山梨大学医学部附属病院退職
- 2018年 4月より大宮厚生病院

●所属学会

日本精神神経学会

大島一成

●略歴

- 1987年 東京医科歯科大学医学部卒
- 1998年 エスキロール病院（フランス政府給費生）
- 1999年～2001年 サンタンヌ病院、サルベトリエール病院にて臨床研修
- 2002年 東京医科歯科大学医学部精神行動医科学助教、病棟医長、デイケア責任者
- 2010年 大宮厚生病院外来診療部長、東京医科歯科大学医学部非常勤講師
- 2016年 東京医科歯科大学医学部臨床教授
- 2018年 東京福祉大学社会福祉学部教授

■2018年 大宮厚生病院（非常勤）

●資格

精神保健指定医 日本精神神経学会専門医・指導医

●所属学会

日本精神神経学会 日本病跡学会 日本精神病理学会 日仏医学会理事

●専門分野

気分障害（うつ病、双極性障害） 早期統合失調症 多文化精神医学

●著書等

「フランス精神分析における境界性の問題」

石川洋世

●略歴

- 2001年 東京医科歯科大学医学部卒業
- 2001年 東京医科歯科大学医学部附属病院 研修医
- 2002年 独立行政法人国立病院機構花巻病院精神科
- 2004年 東京都職員共済組合青山病院神経科
- 2005年 東京都立豊島病院神経科
- 2007年 東京医科歯科大学医学部附属病院精神科
- 2009年 同上退職
- 2009年 大宮厚生病院（常勤）
- 2012年 同上退職
- 2014年 大宮厚生病院（非常勤）

●資格

精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医 産業医

●所属学会

日本精神神経学会

宮井美緒

●略歴

- 2004年 東京医科歯科大学医学部卒業
- 2004年 東京医科歯科大学医学部附属病院 研修医
- 2006年～2008年 三楽病院
- 2006年 大宮厚生病院

●資格

精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医

●所属学会

日本精神神経学会

甫母瑞枝

●略歴

■2000年 群馬大学医学部卒業 東京医科歯科大学精神科入局 都立広尾病院 大宮厚生病院を経る

■2012年 東京医科歯科大学医学部睡眠制御学講座 助教

■2016年 大宮厚生病院

●資格

精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医 日本睡眠学会睡眠医療認定医 日本医師会認定産業医

●所属学会

日本精神神経学会 日本睡眠学会 日本総合病院学会 日本東洋医学学会

齋藤慎之介

●略歴

■2006年 新潟大学医学部卒業

■2008年 自治医科大学附属病院精神科（後期研修）

■2010年 佐野厚生総合病院精神神経科（医員）

■2012年 自治医科大学附属病院精神科

■2014年 自治医科大学精神医学教室

■2017年 自治医科大学附属さいたま医療センター メンタルヘルス科

■2017年 10月～大宮厚生病院（非常勤）

●資格

精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医